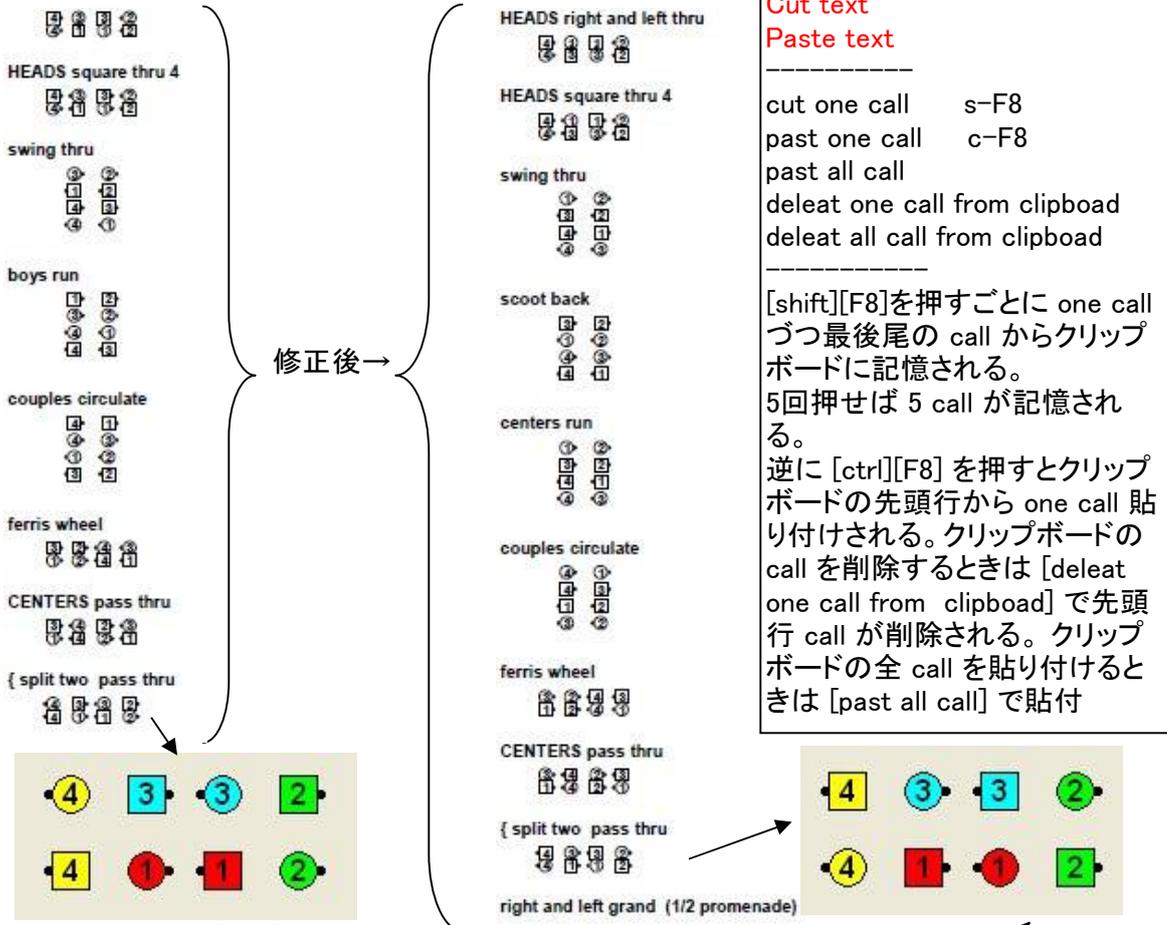


便利な機能 [Cut text & Past text]

切り取り[shift][F8];貼り付け [ctrl][F8]

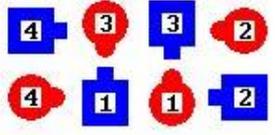
SDでシーケンスを作成しているとき、この流れでGET OUTしたいが、男女のオーダー等が違っているので前に戻って一部修正または追加したいことがあります。その時は現在のシーケンスを紙に書いて<F9>で削除して、修正・追加してから再度入力します。ところがSDの便利な機能を使うと効率的に修正・追加ができます。\*特に逆行作成コールには便利です。



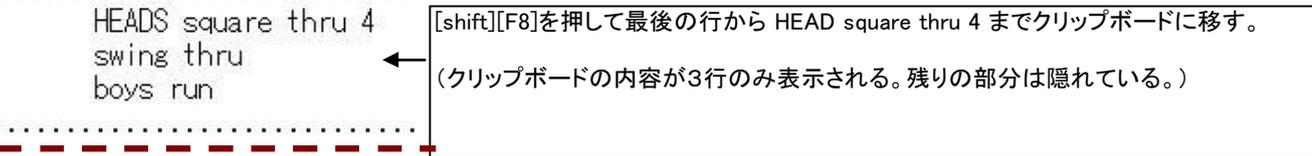
この流れでgetoutしたいが男女のオーダーが違う。前に戻って一部修正したい

最後の行でRLG(GET)するには、1組と3組を入れ替えて、更に全組のboyとgirlを入れ替える。  
→最初の行で Heads right and left thru , swing thru の後で scoot back する。

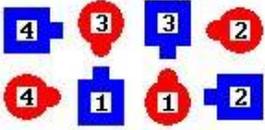
それでは SD couple の便利な機能を使って、前に戻って一部修正してみましょう!



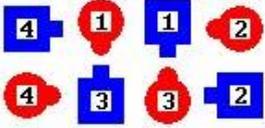
resolve is:  
at home



[shift][F8]を押して最後の行から HEAD square thru 4 までクリップボードに移す。  
(クリップボードの内容が3行のみ表示される。残りの部分は隠れている。)



3: HEADS right and left thru

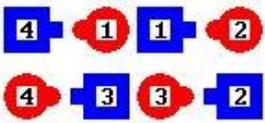


Heads right and left thru を追加入力  
 →[Heads right and left thru][enter]  
 (1組と3組を入替える)

HEADS square thru 4  
 swing thru  
 boys run

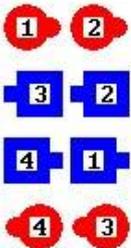
クリップボード表示  
 (先頭3行のみ)

4: HEADS square thru 4



クリップボードから [ctrl][F8] で squar thru 4 ,  
 swing thru をペーストする。

5: swing thru



boys run  
 couples circulate  
 ferris wheel

クリップボード表示  
 (先頭3行のみ)

### 操作方法

SD couple のEdit(編集)メニューの下部分から選択

Cut text  
 Paste text

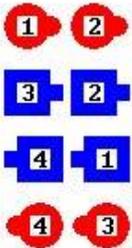
- cut one call     s-F8(最後のコールをクリップボードに移動)
- past one call    c-F8(クリップボードから一つのコールを戻す)
- past all call(クリップボードから全てのコールを戻す)
- deleat one call from clipboad(クリップボードから一つのコールを削除)
- deleat all call from clipboad(クリップボードから全てのコールを削除)

6: scoot back



scoot back を追加入力する。  
 →[scoot back][enter]  
 (男女を入れ替える)

7: { girls run } centers run

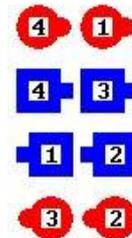


クリップボードから boys run を削除する。  
 →[deleat one call from clipboard]  
 新たに girls run を追加入力する。  
 →[insert a comment][enter] , [girls run] ,  
 [centers run][enter]  
 \* {girls run} は insert a comment です。  
 実際のコマンドは [centers run] でSD couple を動かしています。  
 (コールするときは girls run)

.....  
 couples circulate  
 ferris wheel  
 CENTERS pass thru  
 .....

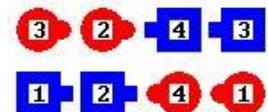
クリップボード表示  
 (先頭3行のみ)

8: couples circulate



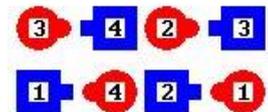
残っているクリップボードのコールを全てペーストする。  
 →[past all call]

9: ferris wheel

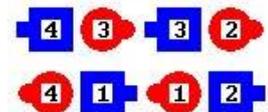


とても便利な機能ですね!  
 今までは、流れのシーケンスを紙に書いてく  
 F9>で削除して置いて、修正してから再度  
 入力していましたが、この機能を使えばシー  
 ケンスの作成が効率よく行えます。  
 \* 特に逆行作成コールには便利です。  
 流れの良い動きでGETしたい隊形まで作  
 成しておいて最後の隊形からどこを修正する  
 か決めます。

10: CENTERS pass thru



11: { split two } pass thru



これでGET OUT できる。  
 {split two} は insert a comment です。  
 実際のコマンドは [pass thru] でSD couple を動か  
 しています。(コールするときは split two)